



見る音楽・聴く美術

大阪万博から生まれた音楽で

河内を歩く!



機材協力
hirvi事務局

助成

公益財団法人朝日新聞文化財団
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団



2023年10月9日(月・祝) 岡田智則 (作曲・アコースモニウム)

**東大阪市文化創造館
多目的室**

16:00開演(15:30開場)

一般(19歳以上): 1,000円

18歳以下・学生: 無料



アコースモニウムとは?

音楽における空間表現を行うための楽器です。
たくさんのスピーカーを設置することで会場
全体に音が動き回ります。

本公演では、演奏に加えて動き回る音を楽し
んでいただきます。そのため、じっと椅子に
座って聴いていなくても大丈夫!好きな場所
で自由に音楽鑑賞を楽しんでください。

プログラム

- 細胞75
作曲: リュック・フェラーリ
- Sound drawing of The Sun
制作: ヒヨナ・クウォン(美術作品)
- パンドラの丘
作曲: 岡田智則(世界初演)
- アコースモニウム体験 ほか

ゲスト出演



ヒヨナ・クウォン
美術



西川ひかり
ピアノ



流田哲登
打楽器

お問い合わせ: tmyan.vvv@icloud.com

- 学生・18歳以下の方は、当日受付にてお申し出ください。
- プログラムは、当日急遽変更場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 料金は、当日受付にてお支払いください。ご予約は不要ですが、先払いご希望の方はQRコードからでもお支払いいただけます。



Artist

岡田智則 作曲・アコースモニウム



広島出身。現代音楽作曲家。アコースモニウム奏者。愛知県立芸術大学博士前期課程作曲領域修了。平成29年度、平成30年度と愛知県立芸術大学優秀学生賞を受賞。長久手市長賞受賞。「CCMC2017」Futura賞入賞。「Prix Presque Rien2017」入選。「Musiques à reaction 8・3 - Supermarket of Sounds」、「FESTIVAL FUTURA 2017」「大阪芸術大学秋の電子音楽祭2017」「Born Creative」Festival2020」で電子音楽作品が上演・展示。また、2019年9月に「愛知県立芸術大学ポピュラー・クラシック・コンサート」で、2管編成のオーケストラ作品『ヤマタノオロチ』世界初演。また、アコースモニウム演奏メソッドについて、第125回日本音楽学会中部支部定例研究会にて報告している。

現在、愛知県立芸術大学博士後期課程在学中。

西川ひかり ピアノ



相愛大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻ピアノ・アドヴァンス課程を特別奨学生として首席で卒業、学長賞を受賞。同大学大学院修士課程を修了。学内田口奨学生、(公財)青山音楽財団奨学生。相愛オーケストラ第71回定期演奏会において、円光寺雅彦氏の指揮でラヴェルのピアノ協奏曲を演奏。第22回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位及びジャーナリスト賞、第9回あおによし音楽コンクール優秀共演者賞、第38回日本ピアノ教育連盟主催ピアノ教育連盟主催ピアノ・オーディションE部門全国大会最優秀賞及び萩原和子賞を受賞。Fabrice Millischer氏、高木和弘氏など著名な演奏家との共演、リサイタルや室内楽の共演ピアニストを務めるなどソロ活動とともにアンサンブルピアニストとして活躍中。

ヒョナ・クウォン 美術



韓国ソウル出身。ビジュアルアーティスト兼サウンドプロデューサー。アメリカカリフォルニア大学デービス校交換留学プログラム修了。韓国梨花女子大学校繊維芸術専攻卒業。イギリスロンドン芸術大学セントラル・セント・マーチンズ美術研究科修了。「The Auction Exhibition」「Orbit Art Show2018」「愛知県立芸術大学アーティスト・イン・レジデンス」など数多くの作品を出展している。作品の特徴としては、「崇高美」

をコンセプトに「主観」と「客観」を交錯と崩壊を視覚化を目指し、屋内から屋外へ、またはその逆に投影および反射される光とビデオの空間的な方向感覚を失わせる効果を利用して、彼女にとっての「崇高な体験」を作り出している。

流田哲登 打楽器



神戸市出身。市立六甲アイランド高等学校音楽コースを経て相愛大学音楽学部音楽学科管弦打楽器専攻を卒業。学内成績優秀者演奏会や卒業演奏会に出演。第34回関西打楽器新人演奏会にてコロロギ賞を受賞、推薦を受け第2回全日本打楽器連盟新人演奏会に出演。在学中より京都市交響楽団などに客演として参加。また、打楽器やピアノだけでなく管楽器や弦楽四重奏など様々な編成での演奏経験も多数。

現在関西を中心にフリーの打楽器奏者として活動中。これまでに中谷満、中路友恵、中村拓美、高橋篤史、堀内吉昌、宮本愛子各氏に師事。

Concept

大阪はクラシック音楽発展の聖地

現在大阪は、2025年に開催される「2025年日本国際博覧会」に向けて盛り上がりつつあります。それに因んで、「大阪で発展したクラシック音楽」をテーマにお届けします。

1970年に行われた「大阪万博」では、多くのクラシック作曲家たちが大阪に集まりました。そこで、電子音響技術を使用した音楽表現の実験が行われ、クラシック音楽にたくさんのジャンルが誕生していきます。本公演では、「大阪万博」で生まれた音楽で、生駒山の麓にある河内地域をめぐってみたいと思います。

Access

東大阪市文化創造館

大阪府東大阪市御厨南2丁目3-4

電車
近鉄「八戸ノ里駅」北へ徒歩5分。

バス
近鉄バス「八戸ノ里駅前」北へ徒歩5分。